

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

社会福祉法人おおくま福寿会

1.重点目標の実施状況

(1) 法人事業の短期・長期計画について

① 会津仮設事業所の閉鎖について

会津仮設事業所グループホームの閉鎖については、平成30年12月までの閉鎖としていたが、4月18日に最終入居者が退去したことにより4月30日付けで閉鎖しました。

② 再開事業に係る具体的な方針について

大熊町の復興計画と連携し、再開時期や再開事業、再開場所等を平成30年度上期に決定できるようすすめることとしていたが、大熊町への介護従事者同職員のいない体制での事業再開は難しいことから、平成30年8月29日付けで大熊町へ人的支援を含めた支援要請を行い、平成31年3月22日開催の第3回臨時理事会の平成31年度社会福祉法人おおくま福寿会事業計画(案)において、大熊町が平成32年4月に開設計画をしている公設民営によるグループホームの運営法人として事業再開を目指すこととしました。

③ 法人の財務計画の策定について

今後の法人運営及び新たな拠点での再開に向けた長期的な視点に立った財務管理計画を行うため、閉鎖したデイサービス事業所の預金等を法人本部へ移行しました。

(2) 閉鎖する仮設事業所の取扱いと整理について

① グループホームやすらぎの里（会津仮設事業所）の閉鎖について

会津仮設事業所グループホームの閉鎖については、4月18日に最終入居者が退去したことにより4月30日付けで閉鎖しました。

② 事業所閉鎖に伴う物品等について

平成30年度のグループホームの閉鎖に伴い、業務に供している介護備品（介護用ベッド等）や事務備品（事務机、書庫等）のほか、公用車、屋外設置の物置（固定資産に該当）等について経理事務所と協議しながら整理・処分しました。

(3) 復興拠点と再開事業の選定

平成30年5月22日の定時理事会において、再開事業の方向付けとして、大熊町の復興拠点におけるグループホームでの再開を提案した結果、様々な意見があり継続審議となりました。

平成30年7月19日開催の第1回臨時理事会において、大熊町大川原地区の復興拠点におけるグループホームでの再開を決議しましたが、法人単独による再開は困難であることから、平成30年8月29日付けで大熊町へ人的支援を含めた支援要請を行いました。

平成31年3月22日開催の第3回臨時理事会における「平成31年度事業計画(案)」において、平成32年4月に開設計画をしている大熊町の公設民営によるグ

ループホームの運営法人として事業再開を目指すこととしました。

なお、その後、平成31年4月24日開催の平成31年度第1回臨時理事会と令和元年5月17日開催の第2回臨時理事会において、大熊町の復興事業に係る関連団体である、伸こう株式会社と基本協定を結び、再開に向けての組織体制の確立を図ることを決議しました。

(4) 職員確保について

大熊町での再開に向けての職員確保については、大熊町への帯同職員が無いことから、大熊町との協議や支援を得て、必要となる職員の確保を計画することとしました。

(5) 運営経費の管理について

グループホーム事業の閉鎖に伴い、法人事業収入としての介護報酬が絶たれことから、事業再開時までは法人本部の預貯金等で法人運営を行う状況となりました。

2. 事業目標に対する実施経過等

(1) 法人本部

① 事業再開に向けた法人運営体制の構築

平成29年4月からの改正福祉法により、法人組織のガバナンスの強化が求められ、法人運営には経営の知見（熟知）者、介護事業所の経営や経験と指導力を備えた有資格者等の確保が必要であることから、令和元年6月に予定する役員（理事・監事）の選任に向けては、今後の事業再開を前提に、法人運営の責務者として必要な人材等の確保を図ることを協議しました。

② 資金の効率的運用と管理

事業再開を目的とした施設及び運営積立金については、法人の再開事業が確定していないため、平成30年度における積立金等の取崩しは行っておりません。

③ 職員の処遇の整備

会津仮設の介護事業所は閉鎖しましたが、法人運営業務継続のため、法人本部職員の3名体制を2名体制としました。

- ・平成31年3月31日現在の職員配置 2名（施設長、総務管理課1名）
- ・平成30年度内の雇用 0名
- ・平成30年度内の退職 1名（解雇1名）
- ・職員の外部研修等の参加： 関連団体会議や研修等へ18件

④ 法人本部の移転について

大熊町での再開事業準備のため、法人本部の所在地を平成31年度において会津から浜通りへ移転することとしました。

⑤ 法人事業に係る国、福島県及び大熊町への届出事項関連等

- ・平成30年6月27日付けで、福島地方法務局へ資産総額変更登記申請。

- ・平成30年4月15日付けで大熊町へグループホームの休止届出
- ・平成30年8月29日付けで大熊町へ人的支援を含めた支援要請

⑥ 理事会の開催状況

回数	期日及び場所	提案議案等の概要	備考
1	定時理事会 平成30年 5月29日(火) 会津若松市 ワシントンホ テル 会議室	報告事項 報告第1号 グループホーム会津仮設事業所の閉鎖について 報告第2号 法人職員の解雇予告について 報告第3号 平成29年度事業結果及び決算に係る監査会 について 議 事 議案第1号 平成29年度社会福祉法人おおくま福寿会事 業報告について 議案第2号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分法 人本部サービス区分決算報告について 議案第3号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分特 別養護老人ホームサービス区分決算報告につ いて 議案第4号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分デ イサービスサービス区分決算報告について 議案第5号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分グ ループホームサービス区分決算報告について 議案第6号 平成29年度会津仮設事業所拠点区分デイサ ービスサービス区分決算報告について	原案通り承認 " " 原案通り可決 " " " " "

3	<p>第2回 臨時理事会</p> <p>平成30年 12月11日(火)</p> <p>会津若松市 ワシントンホ テル 会議室</p>	<p>報告事項 報告第6号 法人事業に係る大熊町への支援要請について 報告第7号 法人の福祉車両の譲渡処分等について 報告第8号 大熊町の法人施設の中間貯蔵施設調査の進捗 状況について</p> <p>議 事 議案第15号 社会福祉法人おおくま福寿会の今後の再開事 業の方向付けについて 議案第16号 平成30年度サンライトおおくま拠点区分法 人本部サービス区分補正予算第1号(案)につ いて 議案第17号 平成30年度サンライトおおくま拠点区分特 別養護老人ホームサービス区分補正予算第1 号(案)について 議案第18号 平成30年度会津仮設事業所拠点区分デイサ ービスサービ区分補正予算第1号(案)につ いて 議案第19号 平成30年度会津仮設事業所拠点区分グルー プホームサービス区分補正予算第1号(案)に ついて 議案第20号 平成30年度第2回臨時評議員会の開催につ いて</p>	<p>原案通り承認 議案として可決 原案通り承認 原案通り可決 〃 〃 〃 〃 〃</p>
---	--	--	---

		議案第31号 平成31年度会津仮設事業所拠点区分デイサービスサービス区分予算(案)について	原案通り可決
		議案第32号 平成31年度会津仮設事業所拠点区分グループホームサービス区分予算(案)について	〃
		議案第33号 平成30年度第3回臨時評議員会の開催について	〃

⑦ 評議員会の開催状況

回数	期日及び場所	提案議案等の概要	備考
1	定時評議員会 平成30年 6月22日(金) 会津若松市 ワシントンホテル 会議室	報告事項 報告第1号 グループホーム会津仮設事業所の閉鎖について 報告第2号 法人職員の解雇について 報告第3号 平成29年度事業結果及び決算に係る監査会について 報告第4号 事業閉鎖に伴う解雇職員の処遇について 報告第5号 社会福祉法人おおくま福寿会の再開事業の計画について 議 事 議案第1号 平成29年度 社会福祉法人おおくま福寿会事業報告について	原案通り承認 〃 〃 〃 〃 原案通り議決

		<p>議案第 2号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分法人本部サービス区分決算報告について</p> <p>議案第 3号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分特別養護老人ホームサービス区分決算報告について</p> <p>議案第 4号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分デイサービスサービス区分決算報告について</p> <p>議案第 5号 平成29年度サンライトおおくま拠点区分グループホームサービス区分決算報告について</p> <p>議案第 6号 平成29年度会津仮設事業所拠点区分デイサービスサービス区分決算報告について</p> <p>議案第 7号 平成29年度会津仮設事業所拠点区分グループホームサービス区分決算報告について</p> <p>議案第 8号 平成29年度 社会福祉法人おおくま福寿会会計決算書類について</p> <p>議案第 9号 社会福祉法人おおくま福寿会の福祉充実計画の策定(案)について</p>	<p>原案通り議決</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
2	<p>第1回 臨時評議員会</p> <p>平成30年 8月20日(月) 会津若松市 ワシントンホテル 会議室</p>	<p>報告事項</p> <p>報告第 6号 法人職員の解雇について</p> <p>報告第 7号 平成30年度第1回臨時理事会の開催結果報告について</p> <p>報告第 8号 法人の福祉車両の譲渡処分等について</p>	<p>原案通り承認</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

4	<p>第3回 臨時評議員会</p> <p>平成31年 3月29日(金)</p> <p>会津若松市 ワシントンホ テル 会議室</p>	<p>報告事項 報告第17号 会津事業所の廃止に伴う余剰金及び資産につ いて</p> <p>報告第18号 平成30年度サンライトおおくま拠点区分法 人本部サービス区分補正予算第2号(案)につ いて</p> <p>報告第19号 平成30年度サンライトおおくま拠点区分特 別養護老人ホームサービス区分補正予算第2 号(案)について</p> <p>報告第20号 平成30年度会津仮設事業所拠点区分デイサ ービスサービ区分補正予算第2号(案)につ いて</p> <p>報告第21号 平成30年度会津仮設事業所拠点区分グル ープホームサービス区分補正予算第2号(案)に ついて</p> <p>議 事 議案第12号 平成31年度社会福祉法人おおくま福寿会事 業計画(案)について</p> <p>議案第13号 平成31年度サンライトおおくま拠点区分法 人本部サービス区分予算(案)について</p> <p>議案第14号 平成31年度サンライトおおくま拠点区分特 別養護老人ホームサービス区分予算(案)につ いて</p> <p>議案第15号 平成31年度サンライトおおくま拠点区分デ イサービスサービ区分予算(案)について</p>	<p>原案通り承認</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>原案通り議決</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
---	--	--	---

		議案第16号 平成31年度サンライトおおくま拠点区分グループホームサービス区分予算(案)について	原案通り議決
		議案第17号 平成31年度会津仮設事業所拠点区分デイサービスサービス区分予算(案)について	〃
		議案第18号 平成31年度会津仮設事業所拠点区分グループホームサービス区分予算(案)について	〃

⑧ 法人役員等の研修

改正福祉法に基づく平成30年度社会福祉法人評議員研修への参加

日 時： 平成30年8月1日(水) 13:00~16:00

場 所： 郡山市のビッグパレットふくしま

参加者： 法人評議員1名(前年度欠席者)

⑨ 法人監事による平成29年度法人監査

・日 時： 平成30年5月17日(木) 10:30~15:25

・場 所： 会津若松市の法人本部事務所にて実施

・出席者： 武内監事、池田監事の2名による法人監査へ石田理事長と法人本部職員3名の対応

・監査結果： 文書指摘事項は無し。口頭指導として3点の改善依頼

(2) 特別養護老人ホーム

① サンライトおおくま拠点・特別養護老人ホームの状況

- ・ 震災及び原発事故により事業休止中
- ・ ショートステイ(短期入所)も震災及び原発事故により事業休止中
- ・ 特別養護老人ホームの平成31年3月31日現在の職員配置 0名

② 事業運営及び経理について

- ・ 大熊町での事業活動はありませんが、大熊町の施設維持に係る費用(火災保険等)や雇用関係の予算措置があったため前期繰越金を取り崩して運営しました。

③ 資産管理

- ・ 特養施設が中間貯蔵建設地内にあることから、環境省が施設調査により補償に向けた積算作業が進められており、平成31年度において、概算が提示される予定です。

- ・ 当時の利用者の私物は私的な財産となることから、環境省と協議して処理方法を進めております。

(3) デイサービス事業所

- ① サンライトおおくま拠点・デイサービスセンターの状況
 - ・ 震災及び原発事故により事業休止中
 - ・ 平成31年3月31日現在の職員配置 0名
- ② 会津仮設拠点・デイサービスセンターの状況
 - ・ 平成29年12月29日で利用者へのサービス提供を終了
 - ・ 平成31年3月31日現在の職員配置 0名
- ③ 経営状況について
 - ・ 会津仮設事業所閉鎖に伴う残務整理予算が終了し、デイサービス事業の再開予定が無いことから、デイサービスの預金全額を法人本部へ移行しました。

(4) グループホーム

- ① サンライトおおくま拠点区分・グループホームの状況
 - ・ 震災及び原発事故により事業休止中
- ② 会津仮設事業所拠点区分・グループホームの状況
 - ・ 会津仮設事業所のグループホームについては、平成29年4月より利用者と家族に対し、事業所閉鎖の周知と移動の依頼していたことから、平成29年度内に多くの入居者の他の施設等へ移動され、平成30年4月18日に最終利用者が退去されたので、平成30年4月末日で閉鎖しました。
 - ・ 閉鎖により4月以降の介護報酬が無くなったため、前期繰越金（東電賠償金等）を取り崩して運営経費に充てました。
- ③ グループホームの職員配置の状況と処遇経過
 - ・ 平成31年3月31日現在の職員配置 0名
 - ※閉鎖前：正職員9名（介護8名、看護1名）、臨時職員2名（介護2名）
 - ・ 平成30年度内の雇用 0名
 - ・ 平成30年度内の退職11名（解雇11名）
 - ・ 会津事業所閉鎖に伴う介護従事職員（正規職員9名・臨時職員2名）については大熊町への帯同を希望する職員が無いことから、4月27日付けで解雇予告し、5月31日付けで業務上の都合による解雇とし、正規職員に対しては、既定の退職金とは別に慰労金として一律25万円を支給しました。
 - ・ 解雇通知前に関係法人等へ就業協力を依頼した結果、1名が関連法人へ就業しました。
- ④ 職員の外部研修等の参加： 年度当初で解雇のため0件
- ⑤ 会津仮設事業所グループホーム（認知症対応型共同生活介護）の状況
 - ・ 利用状況： 延べ18日（利用者1名）

- ・利用者の入居／退居： 入居者0人、退去者1名（4月1名）
- ・通院及び受診状況等： 市内病院等の通院入院は0名
- ・事故報告書提出： 0件（ヒヤリハット0件、事故報告書0件）
- ・ケアマネージャー不在による会津みどりホームとの委託契約による入居者のケアプランの作成委託は平成30年4月末日をもって終了
- ・各種行事は入居者退去により実施0件
- ・ボランティア受入は入居者退去により実施0件
- ・避難訓練は入居者退去により実施0件
- ・課内会議及びサービス調整会議、内部研修は入居者退去により実施0件
- ・住民交流は入居者退去により実施は0件
- ・防災対策として、従来は月1回の夜間想定避難訓練と年1回以上の総合避難訓練（自治会参加）及び県下一斉の防災訓練であるシェイクアウト訓練を実施しておりましたが入居者退去により実施0件。